



地元の木材関連事業者等と連携した出前講座 「森はみんなの宝箱」の開催について

「公共建築物等における木材利用の促進に関する法律」に基づき、浜松市では「公共部門における地域材利用促進に関する基本方針」を定めています。当該方針には、市が整備する公共建築物等に使用する木材のうち、スギ・ヒノキは天竜材（FSC®認証材）を100%使用することが明記され、積極的な木造・木質化を推進しています。

この方針に基づき、令和5年3月に天竜材をふんだんに使用した浜松市立可美小学校の新校舎が完成しました。これを受け、森林の大切なはたらきや森林を守る林業に関する学生における理解を一層深めるため、地元の木材関連事業者等が連携して、下記のとおり出前講座「森はみんなの宝箱」を実施いたします。

記

- 日 時：令和5年7月6日（木）9:20～11:05
- 場 所：浜松市立可美小学校 体育館及び多目的ホール（浜松市南区若林町 1748）
- 受講者：可美小学校の5年生・125名（総合学習の一環として開催）
- 講師と内容：

講 師	内 容
浜松市林業振興課（主催者）	森林の大切なはたらきについて
TENKOMORI（協力者） （※）	素材生産者の立場から見る林業 ～五感を使って林業体験してみよう！～
永田木材(株)（協力者）	製材・加工事業者の立場から見る林業 ～木材の調理人として林業にかける思い～
スターバックスコーヒー プレ葉ウォーク浜北店（協力者）	木材消費者の立場から見る林業 ～FSC 認証を活用した取組紹介～

（※）「天竜これからの森を考える会」の略称で、浜松市内の若手の林業関係者で構成される団体。林業や木の魅力を多くの人に見て、知ってもらうことを目標に、学校等での出前授業や木工体験・イベント活動を実施している。

- 出前講座のイメージ



- その他：取材の際は、事前[※]に以下のお問い合わせ先までご連絡をお願いします。

浜松市産業部林業振興課

TEL：053-457-2159 E-Mail：ringyou@city.hamamatsu.shizuoka.jp